

自由記述欄に寄せられた御意見・御感想について

※ いただいた御意見等は要約・集約して記載してあります。

《肯定的な御意見》

- いつも親身に子供たちの学校生活や様子についてお知らせくださってありがとうございます。
- 担任が子供たちの様子をよく見てくれている。
- にこにこルームを作ってくださりありがとうございます。
- いつも親身になって相談に乗ってくれていることに感謝している。
- たてわり班など異学年交流があり、社会性やコミュニケーションの取り方などすごく成長していると思う。
- 先生方が細やかに子供たちを気に掛けてくれているおかげで、子供たちが健やかに学校生活を送っている。

《改善点等に関する御意見》 ⇒回答です。

- 宿題の量が少なすぎる。
⇒ 保護者アンケートの「家庭学習の習慣が身に付いている」の設問で、肯定的な回答が60%台であったこと、学校でも課題であると感じています。宿題を増やすことで家庭学習の時間が増えるのかもしれませんが、子供たちには「主体的に学ぶ」姿勢を身に付けさせたいと考えております。今後は、宿題の量だけでなくどのような内容の宿題が子供たちを前向きに家庭学習、自主学習に向かわせることができるか効果的な方法を考えてまいります。
- 課題のある児童、トラブルを起こしてしまいがちな状況への的確な対応をお願いしたい。
⇒ 小学生期の子供たちの学校生活は、初めての経験や苦手なことへのチャレンジ、人との関わりなどによって、心身ともに多少なりの負荷がかかっていると考えます。また、負荷の感じ方や受け止め方には、児童一人一人に差異があり、学校で起こる様々なトラブルや問題行動の背景は、そうした負荷が原因となることが多いと思われます。本校で実施している「わくわくプロジェクト」では、そうした個々の負荷を軽減することにも役立つ取組です。トラブルや課題を早期に対応することだけでなく、今後とも未然防止に力を注いでまいります。なお、校内で発生する様々な問題についてはすべての教員で指導や支援にあたります。
- 担任によって指導に違いがあることが心配である。
⇒ 授業力や指導力の向上のため、校内研修や主任教諭、主幹教諭によるOJTなどを定期的を実施し、教材研究や指導法の工夫や改善を行っています。また、本校では教員が「課題を一人で抱え込まない」という考え方に基づき、職員室では、学習指導や生活指導について教員が相談し合う姿が見られます。主任教諭や主幹教諭等が必要に応じて自分のクラス以外の指導に入り担任と一緒に指導をすすめることもあります。こうした指導力を向上させる取り組みを今後も充実させてまいります。
- 学級閉鎖になった時など、リモートを有効活用してほしい。
⇒ 活用してまいります。
- 学校から通知、手紙、ホームページの更新が遅いため、早めに発信してほしい。
⇒ 保護者の皆様には、早めに連絡、通知ができるようにしていきます。

御意見等については、全体に共通するものについて、回答させていただいております。なお、学校アンケートは年1回ですが御意見や御質問等については、年間を通して承りたいと考えております。遠慮なく学校まで御連絡ください。子供の声や保護者、地域の皆様の声を大切にしながら、学校運営を行ってまいります。アンケートへの御協力、ありがとうございました。